原動機付自転車等を友人等から譲り受けた場合の申告書記載見本

□ は必ず記載する項目です。

□ は該当する場合に記載する項目です。

・譲渡証明書に日付の記載がある場合、
→証明書にある譲渡の日付
※譲渡証明書はあるが日付の記載がない、または譲渡証明書が入手できないなどの場合は、軽自動車税係へお問い合わせください。

電動の原動機付自転車の種別は次のとおりです。
定格出力0.60kw以下→第一種
定格出力0.60kw超0.80kw以下→第二種乙
定格出力0.80kw超1.00kw以下→第二種甲
をチェックしてください。

「□譲受け」をチェックしてください。

該当の車輪数をチェックしてください。

原動機付自転車等を所有するかたの住民登録地（法務登記上の本店所在地）・氏名（名称）等を記載して押印してください。

旧所有者の標識（ナンバープレート）の標識番号（ナンバープレートの番号・カナ・色）を記載してください。

ご自身で所有する場合は「1．自己所有」を、その他の場合は該当する項目を○で囲んでください。

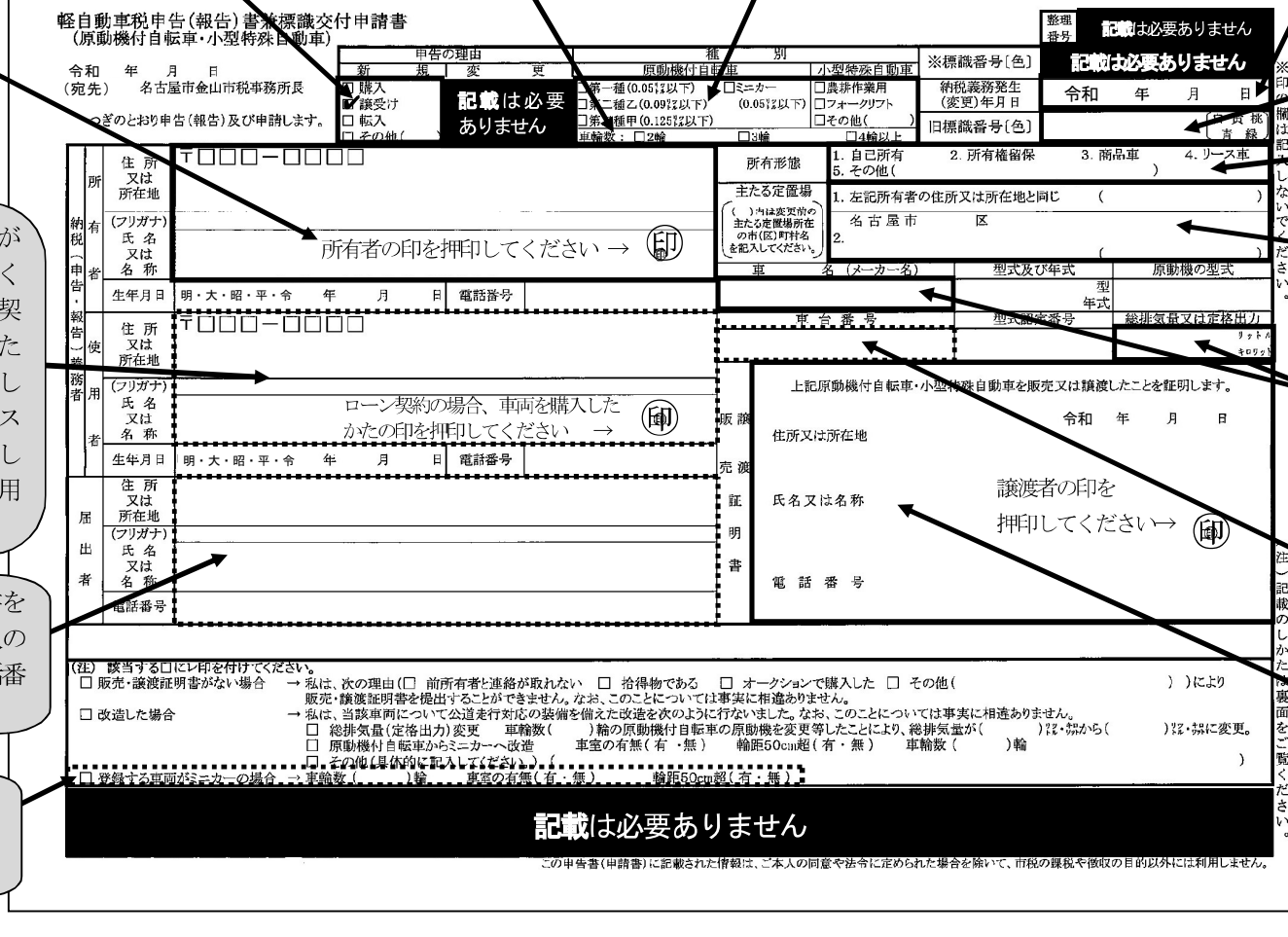
車両を主に駐車する住所を記載してください。

車両の所有者と使用者が異なる場合に記載してください。例えば、ローン契約で車両を購入したかたは車両の購入者を記載し押印してください。リース契約を締結し車両を貸し出したかたは車両の使用者を記載してください。

車名欄には「メーカー名」を記載してください。総排気量欄には総排気量（電動の場合は定格出力）を記載して、排気量等の単位を○で囲んでください。（リットルまたはキロワット）

代理人のかたが申告書を提出する場合は、代理人のかたの住所・氏名・電話番号を記載してください。

車台番号欄は、分かる場合に記載してください。（分からない場合は空欄で結構です。）

申告する車両がミニカーの場合に記載してください。

原動機付自転車等を「いつ」「誰が」譲り渡したという証明を記載してください。（譲り渡したかたが記載・押印して証明します。）
別紙で譲渡証明書がある場合、記載は必要ありません。